



保育室便り 10月号



10月に入り日中は半袖で過ごせるほど温かい日もあり、雨が続きたり台風が来たりと変化に飛とんだ日々でした。お散歩では台風の後はまだ黄緑のドングリが沢山落ちていました。子どもたちが楽しそうに拾っていると通りすがりのおじさんが優しく「ここにもあるよ。沢山あったね」と優しく声をかけて下さることもありました。銀杏の匂いも一段落、銀杏の葉が色づいて、子ども達も袋を持ってお散歩にお出かけドングリや赤や黄色に変わった葉っぱを楽しそうに袋に入れてくれました。

お部屋では絵の具で葉っぱをまねて手形をとって遊びました。秋の深まりを感じる事が出来た月になりました。

お散歩コースの中にある近くのスーパーに寄ることがあります。秋の果物や野菜などが並び始めました。9月まではキャベツ、バナナなどが目につくところがありました。白菜やミカン、柿なども目立つようになりました。匂があることも子ども達には大切な学びとなり、時間の変化を経験で身につける事が出来ます。

大好きな物は良く身に付きます。大きなミカンと小さなミカンを比べるとやはり大きな方を選びます。房に分けると数えたくくなります。

秋は比べたり、数えたりする経験も刺激してくれます。



10月の絵本

「はけたよ はけたよ」

かんざわ としこ 文

偕成社

パンツをはくのが苦手な子どもの気持ちを応援してくれる、かわいいお話です。

「秋」

五味太郎 作

絵本館

文と挿絵の中に秋のさわやかな空の色や雰囲気を感じる、大人も子ども楽しめる作品です。

「どんぐりころころ」

自然きらきら12

偕成社

図鑑のように難しくなく物語のようにどんぐりの成長や虫のことを紹介した楽しい科学絵本です。

11月の遊び

室内では・・・簡単なルールのある遊びを楽しみます。

ベランダでは・・・チューリップの球根を植え、お世話を楽しみます。

製作では・・・粘土や折紙を使った月齢にあった製作を楽しみます。(千歳あめの袋など)

お散歩では・・・秋の深まりを感じるように植物や動物を見て楽しみます。

憲法記念日行事 (七五三)

子どもの成長を神様に感謝し、将来の無事を祈って、神社にお参りする行事です。

11月になると、休日の神社などでは、晴れ着を着て千歳あめを持った親子の姿を沢山見かけます。

親御さんにとっても子ども達の成長を感じる事の出来る筋目になるのではないのでしょうか。